

報告書

(2018年3月1日から2019年2月28日まで)



八幡馬(やわたうま)：青森県八戸市
八戸市を中心とする南部地方に、古くからある郷土玩具として市民に親しまれています。「日本三駒」の一つとされておりま

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援とご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社45期（2018年3月1日から2019年2月28日まで）の会社の現況につきましてご報告いたします。株主の皆さまにおかれましては、今後なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

川村 暢朗

会社の現況

事業の経過および成果

当事業年度（2018年3月1日～2019年2月28日）は、政府による経済対策や金融政策のもと回復基調でしたが、東北地方におきましては一部に持ち直しの動きが見られたものの、足踏み状態となっておりました。また、少子高齢化や人口減少などにより社会構造が変化したことで流通小売業にとって厳しい環境となりました。ホームセンター業界におきましては、業種・業態の壁を超える競争が激しくなったことで、顧客の獲得競争がより一層厳しい環境となりました。一般消費者におきましては、国内経済の先行きが不透明な状況や各地で発生した自然災害を背景として生活防衛意識が高まり、個人消費は力強さを欠くものとなりました。

このような環境のもと、当社はより多くのお客さまに“Save Money Good Life”（節約による豊かな暮らし）を実感していただくため、「お客さまの期待にお応えできる品揃え構築」と「安心して購入できる価格設定」を推し進めてまいりました。

当事業年度の新規出店といたしましては、釜石港町店

（岩手県釜石市）、盛岡みたけ店（岩手県盛岡市）、矢巾店（岩手県矢巾町）の3店舗を開店いたしました。これらの店舗ではサンデーバイク、サンペット、フラワーショップなどの専門店化した売場を作り、多様化したお客さまのニーズにお応えできる売り方を目指しております。また、釜石港町店ではカーピットを併設したカー用品専門店の“GATERA”も導入しており、カー用品を販売するだけではなく購入したパーツの取り付けや日常における愛車のメンテナンスなど、地域に暮らす方々のカーライフ充実に貢献しており、利用されたお客さまからご好評をいただいております。

一方、お客さまの利便性を向上させるために2015年から実施しているSUN急便（商品を宅配するだけでなくDIYアドバイザーの資格を持つ従業員が補修・修繕・取付まで実施するサービス）につきましては、多くの方々がりピーターとして何度もご注文いただくサービスに成長いたしております。また、時間や場所の制約にとらわれずショッピングを楽しむことができ、

市場規模が拡大し続けているEコマースに対応するため、12月にスマートフォン向けアプリケーションの「サンデー公式アプリ」をリリースいたしました。このサンデー公式アプリでは、店舗で実施している実演会や各種イベント、キャンペーンの案内などタイムリーな情報をお客さまの手に届け、快適なショッピングの実現を目指してまいります。

山形県内の店舗はこれまで「ジョイ」として営業を続けてまいりましたが、今後の成長戦略に資するブランド構築を目指し、全店舗の屋号を「サンデー」に変更いたしました。また、山形県内の大型店を中心に、競争力強化を目指し、5店舗の全面活性化を実施し、店舗設備、品揃え、サービスの新装に取り組んだほか、専門店化を進めているカテゴリーの新規導入などを実施いたしました。しかしながら、山形県内店舗の売上高は計画を下回って推移するとともに、看板変更や老朽化が進んでいる店舗設備を修繕するための投資を実施したことでランニングコストが増加し、全社の営業利益を引き下げる要因となりました。

商品面といたしましては、節約志向が継続している消費者へ低価格で提案した日用品やペット用品などの販売が堅調に推移いたしました。しかし、3月から続いた低温や天候不順、7月から8月にかけて多数発生した台風や豪雨、冬季においては例年よりも遅れた気温低下や1、2月に降雪量が少なかった影響を受け、除雪用品や防寒作業衣料の販売が低調に推移するなど、荒利益率の高い季節商品の販売が低調に推移いたしました。一方で、気温が急変動したことによる光熱費増加、労働力不足に起因する人件費増加、ガソリン価格高騰やドライバー不足などに起因する物流費上昇などの影響により販管費が増加し、営業利益を減少させる

要因となりました。

これらの結果、当事業年度における当社の売上高は488億76百万円（前期比10億57百万円の増）、営業利益は1億74百万円（前期比4億1百万円の減）、経常利益は2億30百万円（前期比3億82百万円の減）、当期純利益は36百万円（前期比3億6百万円の減）となりました。

企業集団の対処すべき課題

当社は、東北を主要基盤に生活必需品全般を扱うホームセンター事業を展開しており、お客さま満足を追求する企業を目指してまいります。そのために、今後も続くと思われる業種・業態を超えた出店競争や価格競争の激化、お客さまの節約・低価格志向、少子高齢化に伴う人口減少など、一層厳しさを増す経営環境の変化へ迅速に対応してまいります。また、労働力人口の減少に伴い上昇している人件費を合理的な取り組みによって抑制するために、ITを活用した店舗作業の削減などに取り組み、店舗運営の効率化を進めてまいります。このように、今後の成長に向けて様々な角度から業務の効率化に取り組み、安定的に利益を確保できる経営基盤の構築を目指してまいります。さらに、当社は成長戦略の実現に向け、新規出店によるドミナントエリア形成、変化したお客さまのニーズに対応した新カテゴリーの導入、次代を担う人材の育成などに取り組み、収益力向上と集客力のアップを図ってまいります。そして、これらの取り組みを実行するため、「商品経営、衆知経営、積極経営、人財育成」を経営の柱として掲げ、ガバナンス機能を高めつつ、持続的成長性と安定した収益性を確保できる経営基盤を構築してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第45期の概況

“Save Money Good Life”（節約による豊かな暮らし）

岩手県のドミナントエリア構築

岩手県内のドミナントエリア構築とお客さまの利便性向上を目的として、第45期は7月26日に「釜石港町店」（岩手県釜石市）、9月13日「盛岡みたけ店」（岩手県盛岡市）、12月13日に「矢巾店」（岩手県紫波郡矢巾町）のホームセンター3店舗を開店いたしました。

釜石港町店では、サンデーの岩手県沿岸部の店舗としては初めてペット生体販売、トリミング、ペットホテルといった専門コーナーを導入いたしました。また、2016年から展開している新業態「カー用品専門店「GATERA」（ガテラ）」をインショップ型で導入し、カーライフにおけるサービス拡充を図っております。

盛岡みたけ店では、盛岡市北部に少ないペット生体販売、トリミング、ペットホテル、セルフウォッシュなどの専門サービスや初心者でも楽しく棚づくりや塗装ができるDIYコーナーを設けました。また、矢巾店ではサンデーとして初めて靴の専門コーナーを設け、健康のためのウォーキングなどを楽しくできる商品を提案しております。

お客さまからの声を基に、店舗ごとに特徴を持たせ、お客さまにとってなくてはならない店舗を目指してまいります。



核カテゴリーの専門店化

2016年度から進めている専門店化の取り組みについて、今年度も新店3店舗へ導入を進め、お客さまの利便性向上に向け深化を続けております。また、サンデーとして第4の業態である「カー用品専門店「GATERA」（ガテラ）」についても、インショップ型の導入を進め、より高いレベルの商品やサービスを提案いたします。

- カー用品専門店「GATERA」・・・お買いもの“がてら”愛車のタイヤ・オイル交換が可能。また、軽自動車や女性向けの車内小物・インテリアを充実。
- サンデーバイク・・・好みのパーツを選び、オリジナル自転車の作成が可能。自転車安全整備士・自転車技士の資格を持った従業員が常駐。
- フラワーショップ・・・アレンジメントフラワーを強化しプレゼント対応も承ります。カフェも併設しており、お花やグリーンを鑑賞しながらご休憩いただけます。
- サンペット・・・犬や猫、小動物の生体販売、トリミング、ペットホテルのサービスに加え、ペット用機能食品など専門性の高いペットフードや用品を拡充。



東北の「サンデー」としてのブランドづくり

2015年9月に吸収合併した子会社の株式会社ジョイが運営していた山形県内の店舗名称は、吸収合併後も地域のお客さまに慣れ親しまれていた「ジョイ」として営業を続けてまいりました。しかし、今後の成長戦略と、東北の「サンデー」としてのブランド構築を目的として、2018年5月に17店舗全店の看板や広告塔などを全て「サンデー」に統一いたしました。この取り組みにあたり、2018年3月1日に山形県内の全店舗を休業し、決起大会を開催して会社の方向性や今後の運営などについて従業員に説明し、意識改革に向けた「心装」教育を実施するとともに、今後に向けて考え方のペクトルを合わせる取り組みを行いました。

また、店舗名称の変更と併せて、全体的に老朽化が進行していた店舗設備について、外壁や駐車場の舗装、店内照明、空調設備などの改修といった「建装」を実施し、お客さまがより気持ちよく買い物できる環境づくりを行いました。品揃えについては、地域のお客さまが必要とする商品や便利で楽しい商品の提案を行い、活性化や棚割変更を通じて品揃えを強化した「品装」を実施いたしました。

これらの「建装」、「品装」、「心装」を実施し、山形県内店舗は今後の成長戦略に向けて大きく生まれ変わりました。今後もお客さまから支持される店づくりと商品、サービスの拡充を進めてまいります。

山形北店



山形県内店舗の活性化

山形県内の店舗名称変更と連動し、第45期は寒河江店、天童南店、山形北店、南館店、北村山店の5店舗を全面活性化いたしました。これらの店舗では、地域のお客さまのライフスタイルや農作業用品などについてのマーケティングを改めて行い、より専門性の高い資材の導入や欠落していた商品の充実、専門店化を進めているサイクルやフラワーの導入など、品揃えやサービスを大幅に見直しました。また、お客さまが気軽にご相談できるよう、DIYや園芸など、主要売場に問合せカウンターを設置し、従業員がすぐに対応できるように体制も整えております。山形県内の他12店舗についても、商品棚割の改廃や陳列の見直しを実施し、地域のお客さまのニーズに合わせた品揃えやサービスの拡充を行い、山形地区全体における商品面・サービス面のブラッシュアップを進めました。



第45期の概況

SUN急便の深化

「SUN急便」は、当社従業員がお買い上げ商品や電話でのご注文品をご自宅までお届けする「宅配」に加え、担当者がDIYアドバイザーの資格を持っておりますので、錠前やドアノブの交換・調整、蛇口の水漏れ補修など、住まいに関するお客さまの「困った」を解決する独自のサービスとなります。2015年の本格稼働以降、稼働店舗を拡大し、2019年2月末現在、83店舗で稼働しております。

2018年度は、釜石市内2店舗目となる釜石港町店のオープンにあたり、お客さまからの需要の高まりを考慮し、SUN急便トラックを増やしました。また、従来の軽トラックタイプの車両に加え、狭い道でも安心なバンタイプ（注）の車両を配置しております。さらに、DIYアドバイザー資格だけでなく、照明器具の取付や簡単な配線工事・補修を実施することができる第二種電気工事士の資格者が7名となりました。

SUN急便は地域にとって無くてはならないインフラ機能として、これからも地域に暮らす方々へホームソリューション（住まいに関する「困った」の解決）を提案してまいります。



サンデー各種カードの取り組み

サンデーでは、お客さまがお支払方法を選択いただけるよう下記カードがございます。

- ・マイカード…現金払い専用の自社ポイントカード。2018年度の会員数は約170万人。
- ・サンデーアグリッシュカード…2011年よりスタートした農家向けの収穫期払い専用カード。
- ・法人カード…行政・学校・福祉法人をはじめ一般事業所に対応した売掛払いカード。
- ・イオンサンデーカード…クレジット払い対応カード。
- ・イオンの電子マネーWAONカード…ホームセンター、スーパーセンター、ホームマート、専門店の4つの業態全てでご利用可能。
- ・WAON POINTカード…イオングループ内の加盟店でご利用いただける現金払い専用カードも4つの業態全てでご利用可能。



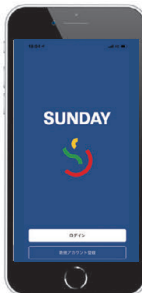
サンデー公式アプリ始動

推奨OS:iOS9.0以上、Android5.0以上 ※アプリご使用の通信料は、お客さまのご負担となります。

スマートフォンの所有者が増加し、スマートフォンから情報を得るお客さまからのご要望に合わせて、2018年12月5日にサンデー公式アプリを始動しました。現在、下記のサービスを提供しております。

- ・新生活用品特集、梅雨対策特集などアプリオリジナルの特集でお買得な商品や便利な商品の紹介。
- ・サンデー各店で実施している実演会、各種イベント、キャンペーンのご案内。
- ・WEBチラシからセール期間中商品購入可能。
- ・Net得通販から商品購入可能。

今後は、「Save Money Good Life（節約による豊かな暮らし）」の実現に向け、サンデー公式アプリのブラッシュアップを行い、お客さまニーズに合わせた商品とサービスの提供で、利便性向上を目指してまいります。



スマホで簡単操作



★ダウンロード方法★

- ①サンデーアプリダウンロード用QRコードからアクセス



- ② Androidの場合
Google Playからダウンロード

- ③ iPhoneの場合
App Storeからダウンロード

災害時における支援協力に関する協定を締結

サンデーは、地域社会貢献の一環として自治体との連携強化を図るべく、東北6県との包括協定を含めて東北地方の自治体や団体との間で災害時における支援協力に関する協定を結び、有事の際には自治体と連携して生活必需品や資材などの調達・配送について支援する体制を整え、地域にお住まいの皆さまが安心して暮らせる街づくりに微力ながら貢献したいとの思いで取り組んでおります。

2018年4月17日に岩手県釜石市と災害時における支援協力に関する協定を締結し、釜石市長の野田武則さまと共に協定書にサインいたしました。釜石市には、7月26日に市内2店舗目となる釜石港町店を出店し、復興需要から豊かな生活を送るための商品とサービスを取り揃え、地域のお客さまのご要望に応じてまいります。

また、10月17日に岩手県紫波郡矢巾町と災害時における支援協力に関する協定を締結し、矢巾町長の高橋昌造さまと共に協定書にサインいたしました。盛岡市周辺の防災拠点となるべく、スマートインターチェンジの設置や岩手医科大学が移転し、人口の増加が見込める矢巾町には、12月13日に矢巾店を出店しております。

今後も行政と連携し、地域のお客さまが安心して暮らせるよう「あなたの街のサンデー」として地域に根差した社会貢献活動を積極的に行ってまいります。



行政や地域と連携した園芸教室・DIY教室の開催

行政や各地域からの依頼を受け、住まいのお手入れ教室を実施しております。花壇苗の寄せ植え、網戸の張り替えや障子の貼り替え、水道のバックン交換といったご要望の高い内容にお応えし、従業員を講師として派遣し、参加者自身が自ら簡単にできるDIYやガーデニングの楽しさをお伝えしております。今後もDIYやガーデニングの普及に貢献できるようご要望に合わせ実施してまいります。



社会貢献活動の推進

サンデーは、セーフウォーターキャンペーンなどの募金活動や災害で被災した地域への緊急支援募金の活動を行っております。また、24時間テレビの趣旨に賛同し募金活動やイベントの実施、あおもりJOMON WAONで購入いただいた金額の0.1%を青森県の縄文遺跡群の啓蒙活動への寄付金として贈呈しております。

様々な社会貢献活動を通じて、地域になくってはならない企業を目指してまいります。



当社の株式の状況

(2019年2月28日現在)

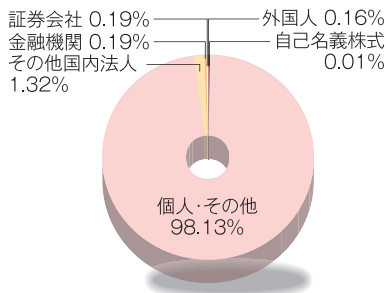
- 発行可能株式総数
20,640,000株
- 発行済株式の総数
10,770,100株
- 株主数
7,751名

(注) 持株比率は自己株式(1,423株)を控除して計算し、小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

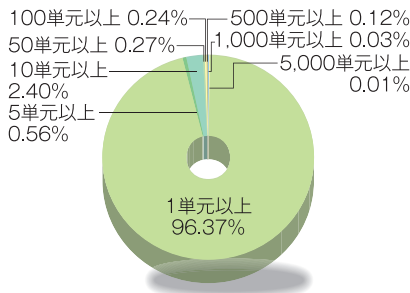
4. 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	8,288	76.97
株式会社青森銀行	150	1.39
株式会社みちのく銀行	133	1.24
三井住友海上火災保険株式会社	79	0.74
株式会社北日本銀行	74	0.69
サンデー従業員持株会	68	0.63
みずほ信託銀行株式会社	66	0.62
株式会社岩手銀行	53	0.49
株式会社七十七銀行	53	0.49
株式会社秋田銀行	53	0.49

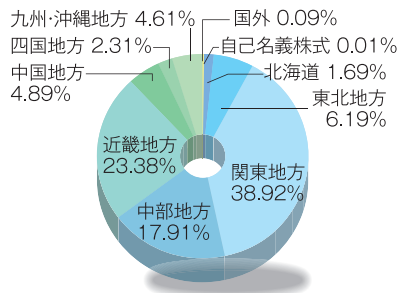
所有者別分布状況(株主数比率)



所有数別分布状況(株主数比率)



地域別分布状況(株主数比率)



株主の皆さまへ

◆2018年株主優待品発送内容のお知らせ

2018年の贈呈品は、青森名産の「りんご3kg」(1,000株以上の株主さまには「りんご」とりんごジュース・ジャムの詰合せ)とし、2018年8月末日現在の株主の皆さまに対し贈呈いたしました。

●贈呈基準及び内容



所有株式数100株以上1,000株未満の株主さまに、東北地方の特産品(市価1,500円~2,000円相当)を贈呈いたします。

2018年は、青森名産「りんご3kg」をお送りいたしました。



所有株式数1,000株以上の株主さまに、東北地方の特産品(市価4,000円~5,000円相当)を贈呈いたします。

2018年は、青森名産「りんご」とりんごジュース・ジャムの詰合せをお送りいたしました。

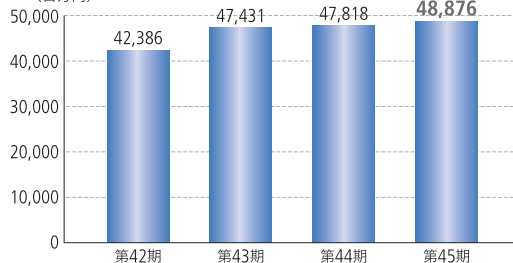
●贈呈時期 毎年12月中旬にお届けいたします。

データハイライト

(2019年2月28日現在)

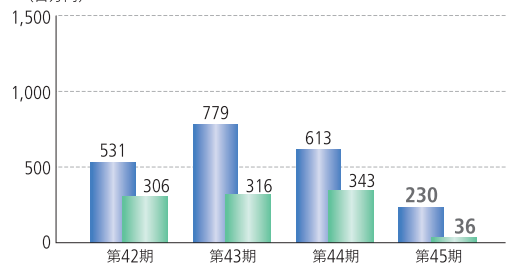
売上高

(百万円)



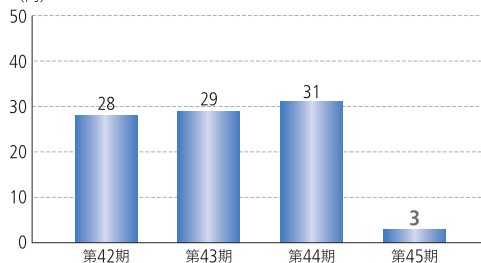
経常利益・当期純利益

(百万円)



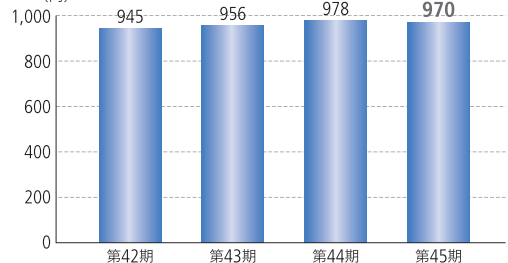
1株当たり当期純利益

(円)



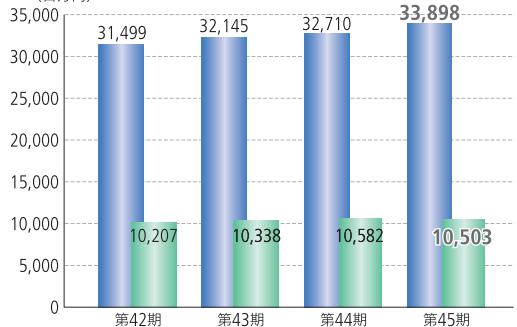
1株当たり純資産

(円)



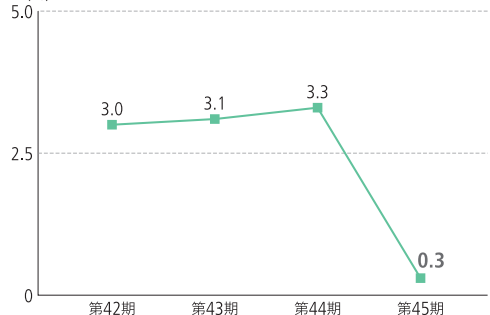
総資産・純資産

(百万円)



自己資本利益率

(%)



当社の会社概要

(2019年2月28日現在)

設立 1975年5月

本店所在地 〒039-1166 青森県八戸市根城六丁目22番10号

資本金 3,241,894,000円

主たる事業内容 DIY用品(日曜大工用品)を中心に住まい、暮らし、余暇関連の生活用品を販売するホームセンターチェーン

従業員数 正社員 595名

(注) 上記従業員のほか、コミュニティ社員等の臨時従業員の期中平均雇用人員は、1,556名(1日8時間換算)であります。

取引金融機関 青森銀行 みちのく銀行 岩手銀行 北日本銀行 秋田銀行
七十七銀行 東邦銀行 みずほ銀行 商工中金

上場取引所 東京証券取引所(JASDAQスタンダード)

当社の役員 (2019年5月22日現在)

代表取締役社長 / 川村 暢朗
取締役 / 高谷 剛
取締役 / 久保 善伸
取締役 / 松谷 幸一
取締役 / 久木 原 孝司
取締役 / 奥本 徹 弥彦
取締役 / 久木 邦彦
取締役 / 成澤 真一
取締役 / 富来 真一郎
取締役 / 源新 明
取締役 / 白石 英明

※成澤真一、富来真一郎、源新明、白石英明の4名は監査等委員となります。

当社の事業所一覧

(2019年2月28日現在)

青森県 32店舗

◎本社 ☎0178-47-8511

◎八戸物流センター

☎0178-32-7128

●八戸石堂店 ☎0178-28-8733

●八戸長苗代店 ☎0178-28-9651

●八戸新井田店 ☎0178-25-2611

●八戸根城店 ☎0178-22-5040

●八戸沼館店 ☎0178-41-2202

▼●青森浜田店 ☎017-729-3400

●青森店 ☎017-782-1231

●青森虹ヶ丘店 ☎017-744-1222

●弘前店 ☎0172-33-6721

●弘前石渡店 ☎0172-35-1811

●弘前安原店 ☎0172-88-1121

●弘前樹木店 ☎0172-39-7800

●十和田店 ☎0176-23-9681

●三沢店 ☎0176-52-6116

●三沢南山店 ☎0176-50-7120

●むつ苫生店 ☎0175-22-3145

●むつ中央店 ☎0175-29-1020

●五所川原店 ☎0173-35-9340

●浪岡店 ☎0172-62-0334

●野辺地店 ☎0175-64-2200

●三戸店 ☎0179-22-2600

●柏木店 ☎0173-25-2871

●平内店 ☎017-755-2030

★十和田店 ☎0176-21-3000

◆名川店 ☎0178-75-1117

◆乙供店 ☎0175-65-5825

◆南郷店 ☎0178-60-8820

◆金木店 ☎0173-54-1320

◆天間林店 ☎0176-69-1335

◆十和田湖店 ☎0176-70-3271

◆上北店 ☎0176-58-1880

▼GATERA下田店 ☎0178-50-6115

岩手県 27店舗

◎金ヶ崎物流センター ☎0197-44-5315

●久慈長内店 ☎0194-52-8870

●盛岡店 ☎019-641-7818

●盛岡前湯店 ☎019-645-8870

▼●盛岡本宮店 ☎019-635-3050

●盛岡みたけ店 ☎019-648-0830

●北上江釣子店 ☎0197-77-5522

●北上里分店 ☎0197-64-4438

●水沢店 ☎0197-22-6777

●水沢佐倉河店 ☎0197-23-2201

●花巻店 ☎0198-22-4560

●花巻南新店 ☎0198-21-1051

●大船渡店 ☎0192-26-3783

●金石店 ☎0193-23-2233

▼●釜石港町店 ☎0193-22-2575

●紫波店 ☎019-672-5882

●千厩店 ☎0191-52-3301

●種市店 ☎0194-65-6700

●矢巾店 ☎019-697-1007

★一関店 ☎0191-31-6111

★金ヶ崎店 ☎0197-41-0800

★盛岡浜民店 ☎019-669-5600

◆大東店 ☎0191-72-3320

◆沼宮内店 ☎0195-61-1271

◆石鳥谷店 ☎0198-45-2515

◆宮守店 ☎0198-69-1301

◆胆沢店 ☎0197-41-4201

◆九戸店 ☎0195-41-1760

秋田県 15店舗

●花輪店 ☎0186-23-4220

●秋田土崎店 ☎018-857-0301

●土崎港北店 ☎018-880-0530

●秋田御野場店 ☎018-829-1464

●秋田八橋店 ☎018-865-0600

●角館店 ☎0187-54-1530

●能代店 ☎0185-52-8481

●鷹巣店 ☎0186-62-6101

●大曲店 ☎0187-62-3993

★大館店 ☎0186-44-6800

●本荘店 ☎0184-28-0010

★五城目店 ☎018-879-8211

★湯沢店 ☎0183-78-0088

◆比内店 ☎0186-45-4171

◆小坂店 ☎0186-30-7900

宮城県 10店舗

◎仙台物流センター ☎0224-82-1501

●矢本 店 ☎0225-83-4281

●大和吉岡店 ☎022-345-8475

●愛子 店 ☎022-392-8933

●石巻東 店 ☎0225-25-3337

★鉤取 店 ☎022-307-3633

★涌谷 店 ☎0229-44-1181

★栗原志波姫店 ☎0228-21-3111

★佐沼 店 ☎0220-21-5011

★加美 店 ☎0229-64-1311

◆本吉 店 ☎0226-31-1077

山形県 17店舗

●下条 店 ☎023-644-3030

●前田 店 ☎023-642-4120

●南館 店 ☎023-645-3730

●山形北 店 ☎023-681-3777

●白山 店 ☎023-633-3960

●天童南 店 ☎023-651-3820

●寒河江 店 ☎0237-86-1077

●河北 店 ☎0237-72-7711

●東根 店 ☎0237-43-5500

●東根中央 店 ☎0237-41-2288

●北村山 店 ☎0237-23-3680

●櫛引 店 ☎0235-57-5180

●藤島 店 ☎0235-64-4410

●あつみ 店 ☎0235-44-3111

●西米沢 店 ☎0238-22-2711

●長井 店 ☎0238-84-8001

●南陽プラザ店 ☎0238-43-7980

福島県 3店舗

●須賀川 店 ☎0248-63-7135

●いわき泉 店 ☎0246-75-1103

★鏡石 店 ☎0248-92-3080

※休業店を除く。

★はイオンスーパーセンター(当社がコンセッショナリーとして参画) ◆はホームマート ▼はカー用品専門店GATERA

株主メモ

1. 事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
2. 定時株主総会 毎年5月
3. 基準日 毎年2月末日
その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
4. 期末配当金 実施する場合は、毎年2月末日の最終の株主名簿に記録された株主または登録株式質権者にお支払いいたします。
5. 中間配当金 実施する場合は、毎年8月末日の最終の株主名簿に記録された株主または登録株式質権者にお支払いいたします。
6. 株主優待制度 毎年8月末日の最終の株主名簿に記録された100株以上ご所有の株主に東北地方の特産品を贈呈いたします。
7. 郵便物送付先、電話お問い合わせ先等

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) でもお取扱いたします。
		みずほ信託銀行 本店および全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

8. 公告掲載方法 電子公告 (<http://www.sunday.co.jp>) ただし事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。



木を植えています

私たちはイオンです

株式会社サンデー

本社：青森県八戸市根城六丁目22番10号(〒039-1166)

TEL. 0178(47)8511 FAX. 0178(47)8521

URL:<http://www.sunday.co.jp>